

武道館報

2019年2月 発行

(公財)岩手県スポーツ振興事業団

岩手県営武道館



明治150年記念岩手県（盛岡市）地方青少年剣道錬成大会

県営武道館における生涯スポーツ振興の取組

県営武道館長 小原 博

県営武道館は、県内武道の殿堂としての役割を担うと共に、誰でも気軽にスポーツ・レクリエーションなどに親しむことができる生涯スポーツの拠点施設としての役割も果たしてきました。

今年度も自主事業として、中高齢者、女性から好評を得ている「スポ振ぶらんちクラブ」や子どもたちにスポーツの楽しさを体感させる「スポ振キッズうんどう塾」を開催しました。これらの事業は、公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団の活動理念である生涯スポーツの振興及び青少年の健全育成を目的として実施しているものです。

「スポ振ぶらんちクラブ」は、5月から2月までの期間（1期～3期）で実施し、今年度、県営武道館では、①体幹トレーニング、②エアロビック、③ボディシェイプエクササイズ、④ヨガ、⑤ステップエクササイズの5つの教室を実施しています。現在3期（2/28終了予定）を実施中で、2月22日現在における延べ参加者数は3,792人となり、昨年度と比較して

459人増（13.8%増）なっています。昨今における中高齢者の健康への関心の高さを反映し、ここ数年、毎年、10%以上の増加率で推移しています。

「スポ振キッズうんどう塾」は、小学2年生から4年生までの児童を対象として、様々な運動（短距離走、マット運動、ドッジボール）を通して運動技術と体力の向上を図ると共に、自主性や協調性を身につけさせることを目的として開催しています。この事業は、毎年、募集と同時に定員に達する人気事業となっています。今年度は、4月から12月までの期間（前期：4月～7月、後期：8月～11月）で実施し、参加者（定員30名）から非常に高い評価（利用者アンケートでほぼ全員が楽しかった（良かった）と回答）をいただくことができました。

平成31年度事業においては、武道の普及・振興はもとより、県の次期総合計画で目指している「県民が日常的に親しみ、楽しみ、そして潤う豊かな社会」実現のため、更に利用者満足度の高い魅力的な自主事業の提供に努めてまいります。引き続き、たくさん参加をお願いいたします。

明治 150 年記念地方青少年武道錬成大会

★剣道 12月15日(土)~16日(日)

会場 岩手県営武道館 大道場 参加者120名(中学生85名、高校生35名)

中央講師 遠藤 勝雄 氏 範士八段 (一般財団法人全日本剣道連盟)
長谷川 弘一 氏 教士八段 (一般財団法人全日本剣道連盟)
地元講師 鎌野 憲史 氏 教士七段 (岩手県剣道連盟)
遠藤 岳 氏 教士七段 (岩手県剣道連盟)

非常に寒い中での錬成大会となりましたが、参加された皆さんの剣道に取り組む情熱や真剣さが随所に感じられる素晴らしい錬成大会となりました。2日間にわたる講師のご指導を通じ、ご自身の欠点や課題を克服することができた方、また、新たに更に上達するための課題を発見した方など、参加者それぞれにいろいろな「気づき」があったことと思います。

勉強でも武道・スポーツの世界においても、上達するためには、この「気づき」が非常に大切です。今回の錬成大会での成果を基本として、それぞれの皆さんがさらに高い目標を掲げて精進を重ね、大きな飛躍につなげていっていただきたいと思います。



[参加者の感想]

盛岡市立大宮中学校 田村 菜々実

私は、今回の錬成大会に参加してたくさんのことを学びました。普段当たり前のようにやっていることですが、一から考え直し改めて気づくことができました。

1日目の講話で、遠藤先生や長谷川先生のお話は、とても勉強になりました。その中でも、遠藤先生がお話しされた「人に勝つ方法は知らない。でも自分に勝つ方法は知っている。」という言葉が心に残りました。私はいつも誘惑や娯楽に負けてしまい、面倒くさいことは後回しにして、つつい楽な方へと行ってしまいます。しかし、それでは強くなることも、自分に勝つこともできないと学びました。

私は今回学んだことをこれからにつなげていくため、基本からもう一度やり直していきます。そして、自分でやると決めたことは、最後までやり遂げたいと思います。

講師の先生方には、二日間ご指導をいただきありがとうございました。

盛岡市立高等学校 藤原 拓大

この錬成大会では、剣道の大切なことを学びました。それは、剣道の歴史と刀法です。剣道の成り立ちと刀の扱い方を学ぶことによって、剣道をより一層詳しく知り、さらに深く剣道を学ぼうとする意欲に繋がりました。

また、礼儀作法の大切さも学びました。剣道に対する心構えがしっかりしている人は、礼儀作法が正しくなるのだと思います。剣道は竹刀操作の技術だけでなく、礼儀作法を学ぶとともに精神的な強さを身につけることが大切だと、あらためて実感しました。

錬成大会に参加し、剣道を学ぶうえで大切なことや強さとはいったい何かを学び、とても嬉しく思っています。剣道に取り組む心構えを忘れず、相手を尊重する礼儀作法の大切さを後輩にも広げていきたいと思っています。

武道教室 稽古始演武会

★1月6日(日) 会場 岩手県営武道館 大道場 参加者 229名

参加団体 県連盟8団体(柔道、剣道、弓道、なぎなた、相撲、合気道、空手道、少林寺拳法)
 今年の演武会には、昨年参加できなかった剣道連盟も参加し、県営武道館で教室を開催している8団体全てが参加しての演武会となりました。

開会行事では、県営武道館の小原館長が「好きこそ物の上手なれという言葉もある。現在取り組んでいる武道をもっと好きになって、上達のきっかけとしてほしい。そして、単に技能の上達だけではなく、礼儀・礼節といった人間としての成長も含めた今年1年の目標をしっかりと立て、目標達成に向け新たな気持ちで取り組んでいただきたい。」とあいさつしました。



柔道



剣道



弓道



なぎなた



相撲



合気道



空手道



少林寺拳法



餅まきの様子

◇平成31年度 武道錬成大会・武道指導者講習会のお知らせ

(公財) 日本武道館との共催事業である地方青少年武道錬成大会及び地域社会武道指導者講習会がとおり開催(予定)されますので、お知らせします。

事業名及び種目	期 間	参加人数 (予定)	会 場
◇地方青少年武道錬成大会			
なぎなた(小・中・高校生対象)	6/29(土)・6/30(日)	100人	県営武道館
弓道(高校生対象)	7/13(土)～7/15(月)	60人	花巻市武徳殿
◇地域社会武道指導者研修会			
少林寺拳法(指導者・愛好者等)	7/6(土)・7/7日(日)	50人	県営武道館
弓道(指導者・愛好者)	8/17(土)・8/18日(日)	40人	県営武道館

岩手県営武道館主要行事予定(3月～5月)

[平成 31 年 2 月 22 日現在]

月	日	行事・大会名	会場
3月	3日	江南義塾盛岡高等学校卒業式	大道場
	10日	第18回東日本高等学校弓道大会壮行試合 盛岡ジュニア体操クラブ終了演技会	弓道場 大道場
	16日～17日	岩手県弓道連盟女子部研修会 第17回東北中学校柔道春季柔道大会	弓道場 大道場
	17日	岩手県弓道連盟教諭士研修会	弓道場
	23日	いわてスーパーキッズ3月体力測定	大道場
	24日	第18回弥生杯争奪空手道選手権大会 全国空手道連盟和道会段審査会	大道場 剣道場
	30日～31日	第6回滝沢カップ中学生ハンドボール交流大会	大道場
	31日	極真会館春季昇段・昇級審査会	柔道場
	4月	6日	東北スポーツマスターズセミナー
6日～7日		長拳6～3級技能検定試験	柔道場
7日		岩手県柔道連盟審判講習会	柔道場
13日		東北ブロック少年柔道形競技会岩手県選考会 岩手県弓道選手権大会(高校の部)	柔道場 弓道場
13日～14日		盛岡市民体育大会ハンドボール競技	大道場
14日		岩手県弓道選手権大会(一般の部) 朝岡杯争奪弓道大会	弓道場 弓道場
		いわてスーパーキッズ体力測定(中学生)	大道場
20日		岩手県空手道連盟審判講習会	剣道場
21日		岩手県剣道連盟剣道講習会 (※盛岡市内一周継走大会での駐車場利用:大型バス70台)	大道場 (駐車場)
27日		岩手県合気道講習会	剣道場
27日		盛岡市民体育大会弓道競技	弓道場
28日		知事杯争奪第58回岩手県下少年剣道大会	大道場
29日		盛岡市民体育大会剣道競技	大道場
30日	盛岡市民体育大会空手道競技	大道場	
5月	3日	日本空手道協会岩手県空手道選手権大会	大道場
	6日	第41回知事杯争奪岩手県少年空手道選手権大会	大道場
	11日	マルチャン杯東北少年柔道大会	大道場
	18日	全国教職員剣道大会岩手県予選会	剣道場
	19日	岩手県空手道選手権大会	大道場
	21日	第71回岩手県高等学校総合体育大会開会式(雨天会場)	大道場
	24日	第71回岩手県高等学校総合体育大会 剣道競技	大道場
	24日～26日 (5月分一部掲載)	第71回岩手県高等学校総合体育大会 弓道競技	弓道場

※日程が変更になる場合もあります。詳しくは、各連盟または団体にお問い合わせください。

編集後記



今年度も残すところ1カ月余、また、5月には改元を控え平成も2カ月余で終了を迎えます。

今年度の最後を事故なくしっかりと締めくり、気持ちよく新年度をスタートさせたいと思います。(H)

(公財) 岩手県スポーツ振興事業団
岩手県営武道館

〒020-0122 岩手県盛岡市みたち 3-24-1

TEL 019-641-4577 FAX 019-641-4559

URL <http://www.echna.ne.jp/~kenei/>

Mail keneibudokan@echna.ne.jp